桜が岡

瓊浦高等学校
学校通信
第　84　号

令和元年8月31日発行
電話　095-826-1261
FAX　095-820-5245

瓊浦の窓

「 仕込む 」

指導監　　荒木　典子

炎暑、猛暑、酷暑、熱中症への注意喚起を聞かない日はない日々が、８月は続きました。日本列島全体がサウナ風呂になったような暑さの中に開催された、今年度の南九州インターハイでは、瓊浦生が感動を呼ぶ大活躍をしました。新聞のスポーツ欄には連日瓊浦生の記事や写真が掲載され、図書館前の掲示板は、今、それらで埋め尽くされています。インターネットで見られる試合もありましたから、リアルタイムで観戦し、手に汗握った生徒の皆さんも多いことでしょう。

バドミントンの個人ダブルス準優勝、ハンドボールの全国第３位と日本一のまさに一歩手前まで来ています。これは本当にすごいことです。８月２３日の２学期始業式では、これらの受納式がありましたが、生徒達はこのすごさを淡々と受け止めていたような気がします。常勝軍団の瓊浦チームは、勝って当たり前で、準優勝や３位では満足できないという感じです。しかし、全国大会に出場するだけでも難しいことなのに、ましてや、複数のチームが、全国準優勝、第３位、ベスト８を勝ち取るのは、瓊浦高校にいなければ、一緒に喜ぶことのできない素晴らしいことです。私たちの誇りです。

さて、インターハイハンドボール会場となった、熊本県山鹿市には、国指定重要文化財の八千代座という芝居小屋があります。昨年、私は、そこで坂東玉三郎の公演を観ました。坂東玉三郎氏は重要無形文化財保持者、いわゆる人間国宝です。現在の歌舞伎界を代表する立女形で、その舞台での美しさと存在観には定評があります。八千代座でも、彼が舞台に登場するとその美しさに誰もが「うぁ～！」と思わず声を上げていました。もちろん私もです。神々しく美しいものに心が満たされました。その玉三郎氏が次のようにインタビューで話しています。「女形というのは、しっかりとした修行と生活がなければできない。品格も大事で、それは、私生活やお稽古事をする姿勢、俳優としての姿勢から出来上がってくるものだと思います」氏は、20歳になるまでには、演じる基本として三味線・琴・胡弓の演奏もできるようになり、クラシックバレーの技能も得たそうです。若い頃からあらゆる基本を自分の体に打ち込んだのです。

これは日本一を目指す本校の生徒達にも通じるものがあると思います。練習やトレーニングに瓊浦生として、他に恥じない姿勢・誇りを持って臨み、それは日頃の生活にまで及ばなければならないということでしょう。日本一になるとは、そのようなことだと思います。その位置に最も近くにいる瓊浦生たちです。学校が一丸となって、私たち一人一人がその一員として「瓊浦高校日本一」を目指しましょう。

全国制覇達成!!

全国私立高等学校選抜バドミントン大会

第２４回全国私立高等学校選抜バドミントン大会が８月２７日～２９日 栃木県宇都宮市で開催されました。この大会において、本校男子バドミントン部が見事優勝しました。

この大会は２年生以下の新チームで行われる大会ですが、先日のインターハイで惜しくも敗れた強豪校の聖ウルスラ英智(優勝回数２回)に３－２で激戦を制し、決勝戦では東大阪大学柏原(優勝回数３回)に見事３－０で勝利しました。本校はこの大会では初優勝。九州勢においても初優勝の快挙を達成することができました。特に、今大会からメンバー入りした新戦力が全勝するなど、全員の活躍が日本一の原動力となったようです。男子バドミントン部の皆さん、日本一おめでとうございます。

○予選リーグ
瓊浦３－０敬愛学園(千葉)
瓊浦３－０金沢学院(石川)
※予選リーグはＡ～Ｐの全１６リーグ（１リーグ３チーム）。
瓊浦はＨリーグを１位で通過。

○決勝トーナメント
第１回戦　瓊浦３－０山本学園(山形)
第２回戦　瓊浦３－０叡明(埼玉)
第３回戦　瓊浦３－０星陵(静岡)
準決勝戦　瓊浦３－２聖ウルスラ英智(宮城)
決 勝 戦　瓊浦３－０東大阪大学柏原(大阪)

〔監督〕森　貴浩
〔選手〕
徳永 光来(普２Ｄ)
永渕 雄大(普２Ｄ)
中村 恵大(普２Ｄ)
藤田 智大(普２Ｄ)
町田 脩太(普２Ｄ)
小林 遥輝(普１Ｄ)
田中 市之介(普１Ｄ)
柳川 蓮(普１Ｄ)

博多阪急　主催　「第８回うまちか甲子園」

８／１７（土）、８／１８（日）に博多阪急デパートで開催された「第８回うまちか甲子園」。昨年に続き長崎県代表（２回目）として、情報ビジネス科３年生の５名が参加しました。３種類の本校オリジナルスイーツを２日間で見事完売！来店された多くのお客様や博多阪急のスタッフの皆様にも好評価を頂く頑張りを見せてくれました。販売や接客業務を体験し、働くことの意義深さややりがい、購入して頂いたお客様への感謝など多くの学びを得た有意義な実習となりました。

平和学習

８月９日に平和祈念集会が行われました。ビデオ上映や、全員で製作した２万羽以上の千羽鶴の掲揚を行いました。平和への感謝、戦争の犠牲者への哀悼の意を確かにしたのち、原爆が投下されて７４年目の午前１１時２分に全校生徒、全職員で黙祷を捧げました。最後に普３Ｃの池田哲朗君が「瓊浦高校　平和宣言文」を読み上げ、終了しました。

午後からは１、２年生の平和推進委員で「ピースウォーク」が行われました。学校から爆心地公園まで、山王神社を経由して歩き切りました。長い距離の行進は大変だったでしょうが、原爆の遺構を目の当たりにし、自作した千羽鶴を公園に捧げることで、たいへん有意義な活動になりました。

今年で原爆から７４年経ちます。周囲への思いやり溢れる行動で、身の周りの環境から平和なものにしていくことができれば、平和学習の意義が大きくなります。これからも、笑顔と元気の絶えない平和な瓊浦を目指して努力していきたいと思います。

吹奏楽部
「３県交流コンサート2019」に出演

８月２５日（土）、熊本県熊本市のびぷれす広場において開催された「３県交流コンサート2019」に、吹奏楽部が出演しました。これはふくおかフィナンシャルグループ文化芸術財団主催、福岡県・長崎県・熊本県の高校生吹奏楽によるコンサートで、本校は４年連続で出演です。アーケード入口に設けられた会場は立ち見も出る盛況ぶりで、生徒達は大勢の聴衆を前に堂々とした演奏を披露しました。今年も長崎県吹奏楽コンクールで金賞を受賞。すでにその実力は一般の方からも認められています。今後の活躍が楽しみです。

《定期演奏会のお知らせ》

日時：１０月１２日（土）
　　１４：００開演
場所：長崎市民会館
　　入場無料
曲目：アナと雪の女王メドレー
　　アラジンメドレー　　他

３年生にとっては、集大成の舞台です。
多くの皆様のお越しをお待ちしております!!

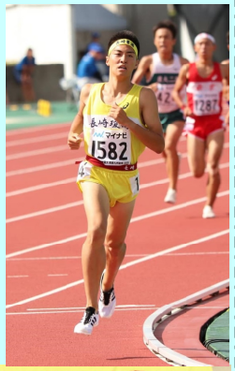
【部活動成績】

《令和元年度全国高等学校総合体育大会》

○ バドミントン部男子
　男子学校対抗　**第5位**
　男子ダブルス　中島　巧（普３B）・杉本　一樹（普３B）　**第2位**
　　町田　脩太（普２D）・永渕　雄大（普２D）　**第5位**

○ ハンドボール部男子
　高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会　**第3位**

○ 陸上競技部
　男子1500m　林田　洋翔（情３A）　**第4位**



● バドミントン部男子
KTN杯争奪第28回長崎県総合バドミントン選手権大会
　男子シングルス
　　宮川　友結（普１D）　**第1位**
　男子ダブルス
　　梅井　智哉（普１D）・濵野　夏揮（普１D）　**第1位**

● ソフトテニス
第22回ヨネックス杯争奪長崎市総合選手権大会
　中村 竜聖（機２A）・木本 忍（機１A）　第3位

● 水泳部
令和元年度長崎県高等学校新人体育大会
〔女子〕
　女子総合　第3位
　50m自由形　釜田　莉鈴（普１C）　第3位
　100m自由形　釜田　莉鈴　第3位
　800m自由形　大田尾　明日翔（龍普２A）　第3位
　200m平泳ぎ　大町　里菜（情１B）　第3位
　400m個人メドレー　村川　樹桜（情１A）　第2位
　4×100mフリーリレー　第3位
　　村川　樹桜・大町　里菜
　　釜田　莉鈴・大田尾　明日翔
〔男子〕
　1500m自由形　八尋　重人（機２B）　第2位
　400m個人メドレー　川口　奏（情１B）　第3位

● 吹奏楽部
第６４回長崎県吹奏楽コンクール　**金　賞**

● 将棋同好会
第43回全国高等学校総合文化祭　将棋部門
　山田　彩海（龍普３A）　文化連盟賞